

第12回親子田んぼ教室

田 植 え

山下美佐子（東金市）

日 時：2024年4月28日（日） 9時30分～12時 天気：晴れ

参加者：14名（大人6名・子ども8名）担当指導員：萩 山下

ビオトープの会：1名 管理事務所：1名

実施日が雨天の為、順延で翌日の日曜日に親子田んぼ教室が実施され、2家族が参加できなかったのは残念だった。今日の予定、注意事項などを話して田んぼへ。途中で、カントウタンポポの花、カエデのプロペラ状の実、トカゲの赤ちゃん、アカタテハ、アズマヒキガエルのオタマジャクシ、ニホンカワトンボ、シオヤトンボなど、たくさんの春の生き物が観られ、子ども達は田んぼへの道で出会った生き物たちに大興奮。

ビオトープ田んぼでは、案山子と鯉のぼり、ノアザミやハルジオンなどの花々が出迎えてくれた。田んぼ隊長から「この田んぼのイネは森の栄養だけで育てます。美味しいお米ができるように田植えを頑張りましょう。」と声かけをもらい、イネの植え方説明の後、いよいよ田植えです。BGMは小鳥とシュレーゲルアオガエルの鳴声。最初はおっかなびっくりで植え始めた親子もだんだんと慣れ、途中逃げ惑うオタマジャクシやアメンボを掬ったり、柔らかな泥の感触を楽しんだりなどして、あっという間に田植えは終わった。

田植えの後は生き物調べです。田んぼの周りの池や水路で生き物を捕まえ、種類ごとにバットに入れて、ミジンコ、ドジョウ、メダカ、カワナ、ヤゴなど、たくさんの生き物たちを観察した。田んぼはイネが育つ場所だけでなく、たくさんの生き物が生まれて育つ場所であることがわかった。最後は元いたところに生き物を皆で帰して観察会を終えた。

イネの
植え方
説明



田んぼ
に入る
参加者
たち



たく
さんの
生き
物
たち



鯉の
ぼりと
一緒に
記念
撮影

